

4 技能の評価事例

ここでは、学習者一人ひとりの4技能について、その力を確認し記録する方法のひとつとして、イギリスで開発された The Languages Ladder (言語の^{はしごだん}梯子段) に関して説明します。

○The Languages Ladder (言語の^{はしごだん}梯子段) に関して

2007年にイギリスの the Department for Children, Schools and Families (現在の Department for Education) から出版された The Languages Ladder-Steps to Success によれば、次のように記されています。

「The Languages Ladder は年齢やレベルに関係なく、学習者一人ひとりの言語技能を確認し記録する方法のひとつです。学習者の4技能(聞く、話す、読む、書く) 各々において何ができるかが確認できます。学習言語やレベル、習得技能が異なっても、学習者は自分のペースで学習をすすめることができ、習得状況を見極めることができます。」

ここでは、この中で特に初級レベルと考えられる Breakthrough (GRADES 1-2-3)、Preliminary (GRADES 4-5-6) の2つのレベルの4技能に関する Can-Do (ステイツメント) について紹介しています。

	GRADES 1-2-3 Breakthrough(入門)	GRADES 4-5-6 Preliminary(基礎)
リスニング	1. いくつかのよく知っている口語の語句を理解することができる。 2. 一連のよく知っている句を理解することができる。 3. 短い口語のパスセージから主要な点を理解することができる。	4. 短い口語のパスセージから主要な点と詳細のいくらかを理解することができる。 5. より長い口語のパスセージの主要な点と簡単な意見(例:好き、嫌い)を理解することができる。 6. 現在、過去、未来に言及する口語のパスセージを理解することができる。
	修了の目安 <ul style="list-style-type: none"> ● 個人の細かな点や必要なものに関連する基本的な一連の日常表現を理解することができる。 ● 話し手がどのように早く明瞭に話すかによって、自分が必要とする情報を得るために何度か聞く必要があるかもしれない。 ● いくつかの文法的構造や文のパターンの理解がある。 ● 言語の音の体系をよく知っている。 ● 適切に公式と非公式の両方で人々に話しかける方法に気が付く。 	修了の目安 <ul style="list-style-type: none"> ● 明瞭で直接に話されることを規定すると、一連の予想しうる毎日の出来事に関する標準的な会話を理解することができる。 ● 過去、現在、未来の違いを認識することができ、動詞の時制の単純形を熟知することができる。

スピーキング	<ol style="list-style-type: none"> 1. いくつかの単語や短い簡単な句を言う/繰り返すことができる。 2. 簡単な質問に答えることができ、基本的な情報を与えることができる。 3. 簡単な質問をすることができ、答えることができる、また自分の関心のあることについて話すことができる。 <p>修了の目安</p> <ul style="list-style-type: none"> • 個人の細かな点や必要なものに関連する基本的な一連の日常表現を使うことができる。 • 発音は常に完全に正しくはないが、意味は明らかである。 • いくつかの簡単な文法構造と文のパターンを理解し使うことができる。 • 言語の音の体系をよく知っている。 • 適切に公式と非公式の両方で人々に話しかける方法に気が付く。 	<ol style="list-style-type: none"> 4. 簡単な会話に参加でき、自分の意見を述べるができる。 5. 自分の選択した話題に関して、自分の意見を述べることを含みながら、短い準備された話をするができる。 6. 自分の選択した話題に関して、意見を述べたり、それに関する簡単な質問に答えながら、短い準備された話をするができる。 <p>修了の目安</p> <ul style="list-style-type: none"> • 一連の予想しうる毎日の出来事に関する学習された言語を使用し適合することができる。 • 発音は明瞭であるべきであり、説明や繰り返しを求めるといった方略を使用しながら、簡単な会話を維持することができる。 • 過去、現在、未来の違いを認識することができ、動詞の時制の単純形を熟知することができる。
リーディング	<ol style="list-style-type: none"> 1. いくつかのよく知っている単語や句を認識し、読むことができる。 2. よく知っている文語の句を理解することができる。 3. 明瞭で印刷されたスクリプトにおける短い文語のテキストから重要な点を理解することができる。 <p>修了の目安</p> <ul style="list-style-type: none"> • 個人の細かな点や必要なものに関連する基本的な一連の日常表現を理解することができる。 • いくつかの簡単な文法構造と文のパターンを理解することができる。 • 言語の書き言葉の体系をよく知る。 • 適切に公式と非公式の両方で人々に話しかける方法に気が付く。 	<ol style="list-style-type: none"> 4. 短い文語のテキストから重要な点といくつかの詳細を理解することができる。 5. より長い文語のテキストの重要な点と簡単な意見(例:好き、嫌い)を理解することができる。 6. より長いテキストを理解することができ、現在、過去、未来の出来事を区別することができる。 <p>修了の目安</p> <ul style="list-style-type: none"> • 一連の予想しうる毎日の出来事に関する標準言語を理解することができる。 • 明瞭な手書きのテキストをよむことができる。 • 過去、現在、未来の違いを認識することができ、動詞の時制の単純形を熟知することができる。

ライティング

1. 簡単な単語や記号を書いたり写し取ることができる。
2. モデルに1つか2つの短い文を書くことができ、簡単なフォームに単語を記入することができる。
3. すでに学習した表現を使いながらのサポートでいくつかの短い文を書くことができる。

修了の目安

- 個人の細かな点や必要なものに関連する基本的な一連の日常表現を使用することができる。
- スペリングは常に完全に正確ではないが、意味は明瞭である。
- いくつかの簡単な文法構造と文のパターンを理解することができる。
- 言語の書き言葉の体系をよく知る。
- 適切に公式と非公式の両方で人々に話しかける方法に気が付く。

4. すでに学習した言語を適応して、よく知っているトピックで短いテキストを書くことができる。
5. 一連のよく知っているトピックで短いテキストを書くことができる。
6. 情報を与えたり探しながら、簡単なテキスト、例：手紙、を書くことができる。

修了の目安

- 一連の予想しうる毎日の出来事に関する学習された言語を使用し、適合することができる。
- 一般的に正確なスペリングで、簡単なテキストを書くことができる。
- 過去、現在、未来の違いを認識ことができ、動詞の時制の単純形を熟知することができる。